

静岡デザイン専門学校 ディプロマポリシー
(卒業認定/専門士授与の方針)

本校を卒業する人材は、学則にある「教育基本法に則り、学校教育法に従い、服飾並びにデザイン業務に関する知識・技能を授けるとともに一般教養を高め、有能な職業人、社会人を育成する」ことが教育目的であり、学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- ・専門分野についての基本的な技術・知識を持ち、社会に出た際、その分野で活用することができる能力を備えている。
- ・キャリア教育を通して、働くことの意識や、意欲的に仕事に取り組む姿勢など、職業人としての基本的な心構え・スキルを身につけている。
- ・職場や地域社会で多用な人々と仕事をしていくために必要な力である「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の社会人基礎力を身につけている。

.....

ファッションビジネス科 ディプロマポリシー
(卒業認定/専門士授与の方針)

ファッションの基礎知識をベースに、市場分析からマーチャンダイズ技術までを習得しており、ショップ実務やショップ運営を実践的に学んだ上で、将来的な統括職へのキャリアアップと独立も視野にいれた起業知識や経営センスを身につけていることが卒業の条件となる。

- ・マーケティングと企画提案の実践
幅広く柔軟な視野で市場の流れを捉え、鋭い洞察力で分析し、消費者が求める『価値』を創造・提案出来る技術を身につけている。
- ・ショップ運営実務の習得
販売戦略から商品構成・仕入れ・接客・在庫管理を基本に、人事管理や財務など店舗運営に関する実務の仕組みを習得している。
- ・総合的な専門知識の習得と経営センスの習得
将来的なキャリアアップを踏まえ、企業組織のあり方や求められるリーダーシップ、ITビジネスにも触れ、幅広い視野からビジネスを構築出来る経営センスを学んでいる。
- ・社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

ファッションデザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

ファッション業界における総合的な能力として以下にある、服の商品化に必要なマーケットリサーチ、商品企画といった実務能力に加え、服作りに必要なデザイン力、パターンメイキング、ソーイングなどの生産技術を身につけていることが卒業の条件となる。

- トレンドや社会動向を背景にした消費者ニーズの分析を行い、企画立案から商品構成の提案ができる。
- 商品製作に関わるアパレル実務全般に対応可能な知識や技術が身につけている。
- 平面から立体・CAD に及びパターンメイキングから縫製工程全般までを理解している。
- アパレルの造形知識・技術を習得し、豊かな造形表現・応用性の高いテクニックを身につけている。
- 社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

トータルビューティー科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

美容・ヘアメイク・トータルビューティー分野において、即戦力となる専門的な知識と技術、お客様視点を持ち、柔軟な思考と発想力で自己の最善を尽くせるホスピタリティ能力を習得した者。

- お客様一人ひとりの多様化するニーズに応えるために、正しい知識を持ち、具現化できる技術と喜びや感動につながるサービスを提供できる人柄を身につけることができる。
- 業界の情報やトレンドを把握・吸収し、サービスの提供や商品提案にしなやかに活用できる。お客様視点と経営者視点のバランスを学び、自らができる最良は何か、考えることができるようになる。
- コミュニケーション能力を持ち、主体性を持って行動できるようになる。傾聴力が優れ、お客様と共に創り上げる楽しさを感じられるパーソナリティを兼ね備える。
- ビューティーテックによる新たなサービス、EC サイトと実店舗が融合する需要に向けて、スマートデバイスなどを活用した提案ができる。
- 他者を理解し認め合い、心と身体の健康支援や自己実現のサポートを行うことで、自信をもたらす笑顔を導く活動ができる。

グラフィックデザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

グラフィックデザインは伝えたい人に確実に思いを届けるための技術である。ポスターやパンフレットをはじめとしてWeb、動画、モバイルコンテンツ等、時代とともにその表現や技術は変わるが、即戦力として以下の能力を有していることが卒業の条件となる。

- クライアントの意向に沿った企画・提案ができる。
- パンフレット、ポスター、パッケージなどの広告デザインができる。
- ホームページなどインタラクティブデザインができる。
- 映像、CMなどのデジタルコンテンツをデザインできる。
- 新しいビジュアルコミュニケーションを提供できる実力を身につけている。
- 社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

CGデザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

コンテンツ制作に必要な、アナログ手法による基礎表現力とCGデザインに基本的な知識・技術を習得し、CGデザイナーとして就労するために必要なビジネススキルと専門的基礎スキルの習得をしている。

- テクノロジーに頼らない観察描写・立体造形が行える基礎表現力がある。また、IoTを駆使してコンセプトを表現する高いリテラシー・技術力を習得している。原因と理由を考える洞察力を持ち、注意深く観察し、制作において細部に至るまで丁寧にブラッシュアップできる。
- 自分の表現や考えを伝えるプレゼンテーションスキルを有する。相手が求めることを、相手より先に気付き行動する気配りができる。また、挨拶や環境美化など、働きやすい職場環境の維持に、主体性を持って取り組める。
- 向上心があり目標に向かって努力できる。長期プロジェクトをチームメンバーと連携作業する上での専門知識、協調性、コミュニケーション能力を有している。
- 業務に必要なリファレンス検索・収集する技能がある。時代のニーズに即した新しい情報や手法を積極的に取り入れ、柔軟な思考性を有している。失敗を恐れず粘り強くアイデアを表現する積極性がある。
- 相手の意思を汲み取り、多様な人々と協働できる。CGデザインを通して社会をよりよくする高い目標意識を有している。

インテリア・空間デザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

住まいや店舗のインテリアをデザインしたり、コーディネートしたりすることができる空間デザイナーとしての基礎能力を持ち、さらに、建築、リノベーション、環境、グリーンビジネス分野の知識も身につけ、新しいライフスタイルを提案できる以下の能力を有していることが卒業の条件となる。

- 手描きでの基礎表現力を習得している。
イメージを人に伝える手法として、即興的に手書きで表現できる技術はインテリア業界ではとても重要となる。そのような基礎的手法を身につけている。
- マテリアルに関する知識を習得している。
インテリアや建築建材に深く関わるマテリアル知識を身につけている。
- CAD・CG 技術を習得しており、正確な図面を描く CAD、質感や奥行きを自在に表現するコンピューターグラフィックスなどの使い方を習得している。
- 社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

プロダクトデザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

家具や照明器具、雑貨、ステーショナリー、ホビー、アクセサリーなど、日常生活のなかで使われる様々な製品の企画・デザインから制作するまでのプロセスを理解しており、モノ作りを総合的に行うことができる以下の能力を有していることが卒業の条件となる。

- 基礎造形力を習得しており、イメージを形にするための「つくる技術」がある。
- 基礎表現力を習得しており、イメージを視覚化するための「伝える技術」がある。
- 素材に関する知識を習得しており、様々な「素材」についての知識を持っている。
- CAD・CG 技術を習得しており、正確な図面を描く CAD、質感や奥行きを自在に表現するコンピューターグラフィックスなどの使い方を習得している。
- 社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

フラワーデザイン科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

基本的な花の扱い方をはじめとして、園芸、栽培、ブライダル、花の流通、ショップ経営など、花を取り巻く様々な知識と技術を総合的に習得していることが卒業の条件となる。

- フローリストナイフの基本的な使い方をマスターしており、自由に扱うことができる。
- 花束やアレンジメント、リボンやラッピング資材を使った商品づくりをスピーディー且つ綺麗に仕上げることができる。
- 花の名前や特徴等、基本的な知識を習得している。
- 花業界において、花をいかにどう売るかなど、新しい提案が出来る企画力がある。
- 社会人としてのコミュニケーション能力を持ち、計画力と良識を備えた人間である。

美容科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

美容・ヘアメイク・トータルビューティー分野において、即戦力となる専門的な知識と技術、お客様視点を持ち、柔軟な思考と発想力で自己の最善を尽くせるホスピタリティ能力を習得した者。

- お客様一人ひとりの多様化するニーズに応えるために、正しい知識を持ち、具現化できる技術と喜びや感動につながるサービスを提供できる人柄を身につけることができる。
- 業界の情報やトレンドを把握・吸収し、サービスの提供や商品提案にしなやかに活用できる。お客様視点と経営者視点のバランスを学び、自らができる最良は何か、考えることができるようになる。
- コミュニケーション能力を持ち、主体性を持って行動できるようになる。傾聴力が優れ、お客様と共に創り上げる楽しさを感じられるパーソナリティを兼ね備える。
- ビューティーテックによる新たなサービス、EC サイトと実店舗が融合する需要に向けて、スマートデバイスなどを利活用した提案ができる。
- 他者を理解し認め合い、心と身体健康支援や自己実現のサポートを行うことで、自信をもたらす笑顔を導く活動ができる。

ヘアメイク科 ディプロマポリシー (卒業認定/専門士授与の方針)

美容・ヘアメイク・トータルビューティー分野において、即戦力となる専門的な知識と技術、お客様視点を持ち、柔軟な思考と発想力で自己の最善を尽くせるホスピタリティ能力を習得した者。

- お客様一人ひとりの多様化するニーズに応えるために、正しい知識を持ち、具現化できる技術と喜びや感動につながるサービスを提供できる人柄を身につけることができる。

- 業界の情報やトレンドを把握・吸収し、サービスの提供や商品提案にしなやかに活用できる。お客様視点と経営者視点のバランスを学び、自らができる最良は何か、考えることができるようになる。
- コミュニケーション能力を持ち、主体性を持って行動できるようになる。傾聴力が優れ、お客様と共に創り上げる楽しさを感じられるパーソナリティを兼ね備える。
- ビューティーテックによる新たなサービス、EC サイトと実店舗が融合する需要に向けて、スマートデバイスなどを利活用した提案ができる。
- 他者を理解し認め合い、心と身体の健康支援や自己実現のサポートを行うことで、自信をもたらす笑顔を導く活動ができる。